



こんなとき、どうする？

②子どもの急病： **吐いた**

発行：あおぞら生協クリニック

☆吐く理由

小さな子どもは、感染症の原因だけでなく、激しく咳き込んだり、泣いたりした後にも吐くことがあります。何がきっかけで吐いたかを知ることが大切です。

吐いたらどうするの？

- 1回吐いたら、1～2時間ほどは飲んだり食べたりせずに、おなかを休めましょう。
- 吐いた後は、うがいで口の中をさっぱりさせて、次の嘔吐の症状がないか注意して見守りましょう。また、嘔吐以外の症状にも気を付けましょう。
- 寝かせる時は、吐いた物がのどに詰まらないよう、横向きに寝かせます。また上体も高くしましょう。
- 吐き気がおさまったら、はじめは1～2口から水分をとりましょう。
- 吐いたものの処理は、感染予防のため使い捨て手袋とマスクをして行いましょう。吐いた物はビニール袋を2重にして捨てましょう。
- 汚れた衣類などは塩素系漂白剤(※)の薄め液に1時間はつけましょう。汚れた床は、この液をスプレーして、きれいにふき取りましょう。
※塩素系漂白剤の薄め液の作り方
2Lのペットボトルの水に30mlの原液を入れて混ぜる
- 処理後は手洗いうがいをしましょう。



医師に伝える事

- いつから何回吐いたか
- 吐いたものの内容は？
- どんな状態で吐いたか
(食後どれくらいで、咳き込んで、など)
- 発熱や下痢など他の症状があるか

吐いた時のフローチャート

2回以上 複数回の嘔吐



3ヶ月未満赤ちゃん
母乳、ミルクのたびに勢いよく嘔吐を繰り返す



- ①おなかがはっていて、ぐったりしている
- ②がまんできないほどの激しい腹痛を訴える
- ③血液や緑色のものを吐く
- ④機嫌が悪い、活気がないなどいつもと違う
- ⑤下痢が12時間以上続きぐったりしている
- ⑥12時間以上おしっこが出ていない
- ⑦くちびるが乾いており、ぐったりしている
- ⑧頭痛を訴えており、ウトウトしたりちょっとした刺激に反応する



救急医療機関を受診！

1つでも「ハイ」がある

1つも「ハイ」がない

時間とともに具合が悪くなったら、
時間外なら救急医療機関を受診

翌日の朝、
かかりつけ医へ



急病時の問い合わせ先

◎尼崎医療センター 休日夜間診療所

(☎06-6436-8701)

診療時間 平日(月～金) 21:00～23:30

土曜日 16:00～23:30

日曜/祝日 年末年始(12/29～1/3)

9:00～23:30

◎阪神尼崎北広域こども急病センター

(☎072-770-9988)

受付時間 平日(月～金) 19:30～翌朝 6:30

土曜日 14:30～翌朝 6:30

日曜/祝日 年末年始(12/29～1/3)

8:30～翌朝 6:30



◎あまがさき小児救急相談ダイヤル

(☎06-6436-9900) 毎日 0:00～翌朝 6:00